

# 12月定例会 概要

## 新型コロナウイルス感染症対策含む 全23議案可決！

令和2年12月定例会は、11月30日から12月14日までの15日間の開催となりました。

今定例会では、「令和2年吉川市一般会計補正予算（第6号）」などの市長提出議案22件（2～3ページ）、委員会提出議案として、「議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例」の他、議員提出議案として3件の意見書など（10ページ）を審議し、議決しました。（審議結果は14～15ページ）



### ◆令和2年度吉川市一般会計補正予算（第6号）

既定の歳入歳出からそれぞれ7239万0000円を減額し、総額は319億4624万2000円となりました。

#### ・予防接種事業

1897万6000円

埼玉県インフルエンザワクチン接種補助金を活用し、高齢者インフルエンザ予防接種を無料にするため、委託料を増額します。接種期間は令和2年10月1日から令和3年1月31日で行われました。

#### ・社会福祉協議会支援事業

323万1000円

相談室の相談環境をよくするとともに、感染リスクを低減させるため、不具合のある設備の緊急的な修繕を行います。

#### ・子ども発達センター運営事業

114万1000円

感染リスクを低減させ、相談環境をよくするため、パーテーションを設置します。

#### ・教育指導推進事業

50万0000円

令和2年4月に開校した吉川中学校の校歌を作成します。同中学校生徒からの発案によるもので、全校生徒から歌詞に取り入れるフレーズを募り、実行委員会を設置して、生徒が主体となって作詞を行います。

作曲については、音楽科の教師が中心となって作った曲の補作を、作曲家の橋本祥路氏に依頼します。



#### ・学校管理運営事業

396万0000円

市内小中学校児童・生徒の保護者への連絡手段として活用している安心・安全メールシステムについて、これまでの文字のみの送信からファイルの添付機能や相手先を限定したの送信ができるメールシステムを導入します。これにより、コロナ禍における保護者との連絡の迅速化を図ります。

#### ・少年センター施設管理事業

60万9000円

感染リスクを低減させるため、換気のための網戸や教室内を分散させるためのブラインドを設置します。

### ◆令和2年度吉川市一般会計補正予算（第7号）

4084万2000円

新型コロナウイルス感染症の影響による子育て負担の増加や収入の減少に対する支援を行うため、ひとり親世帯臨時特別給付金を支給します。年内に支給するため、急遽議事日程に追加されました。

